



病院には どんな仕事 あるのかな？

病院は、病める人を社会復帰させることを目的とし、医師をはじめとする多くの職員の連携と協力による「チーム医療」に取り組んでいます。病院の中には、さまざまな業務があります。

医局・看護部・薬剤部・検査科・栄養管理室・放射線科・リハビリテーション科・臨床工学科・事務部・地域連携室などで働いている専門職種がチーム組んで、それぞれの専門分野での経験や知識、技術を集約して、患者さんに最も適した最新の治療にあたっています。

また、適切なアドバイスや必要な情報提供を行って早期社会復帰への手助けをしています。

FILE: 10 診療情報管理士 Health Information Manager

働いている方に
INTERVIEW

診療情報管理士の仕事

～ 診療情報管理士・田中さんに聞いてみた ～

診療情報管理士とは？

診療情報管理士は、職名のとおり患者さんの病状や診療内容、検査記録などを記録した「診療記録」（通称「カルテ」）を管理し、診療情報の分析などを行う専門的な職種です。現在4名の診療情報管理士がスタッフと一緒に診療情報管理室という部署で仕事をしています。仕事柄、一日中黙々とパソコンに向かっていることが多く、患者さんと接する機会の少ない職種ですので、あまりご存じではない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

診療情報を管理して、収集、加工、分析を行う診療情報管理士は事務的な立場から病院を支える役割を担っています。

大切なカルテを守り、活かす

一人の患者さんの診療には、医師、看護師、薬剤師、検査技師などさまざまな職種の職員が関わっています。それぞれの職員が患者さんの情報を記録して、診療内容を共有できる電子カルテは、チーム医療を行うために欠かせないものです。しかし、その内容に記載漏れなどがあると診療に影響を及ぼす可能性があります。

また、カルテに含まれる診療情報は、がんの治療に関する研究や診療報酬の見直しなど行うデータとして様々な方面で活用されています。そのため、私たちは不備のないカルテを目指して点検を行うと同時に、誤りのない精度の高いデータを作成するよう努めています。

今後はデータ分析をすることで病院経営などに活用できる提案をしていきたいと思っています。

診療情報管理士
田中 和子
(3年目)



病院情報を地域に発信

みなさんは病院を選ぶときに本屋で全国の病院紹介の本などを手に取られたことはないですか？

浜田医療センターはどんな疾患の患者さんが多くて、どんな手術をしているのだらうと気になっておられる方も多いと思います。診療情報管理室では入院診療に関する病院情報およびがん治療の情報を作成してホームページで公表していますので一度ご覧になってみてください。

今後の目標

私は人と接する仕事がしたくて病院での仕事を選びました。受付業務などを経験する中で、もっと医療についての知識があれば患者さんが疑問や不安に思われていることに対応できるのではないかと感じ、診療情報管理士を目指しました。今は患者さんと接する機会は少なくなりましたが、地域の皆さんが安心して浜田医療センターを受診していただけるように、スキルを活かして病院情報を発信していこうと思います。

